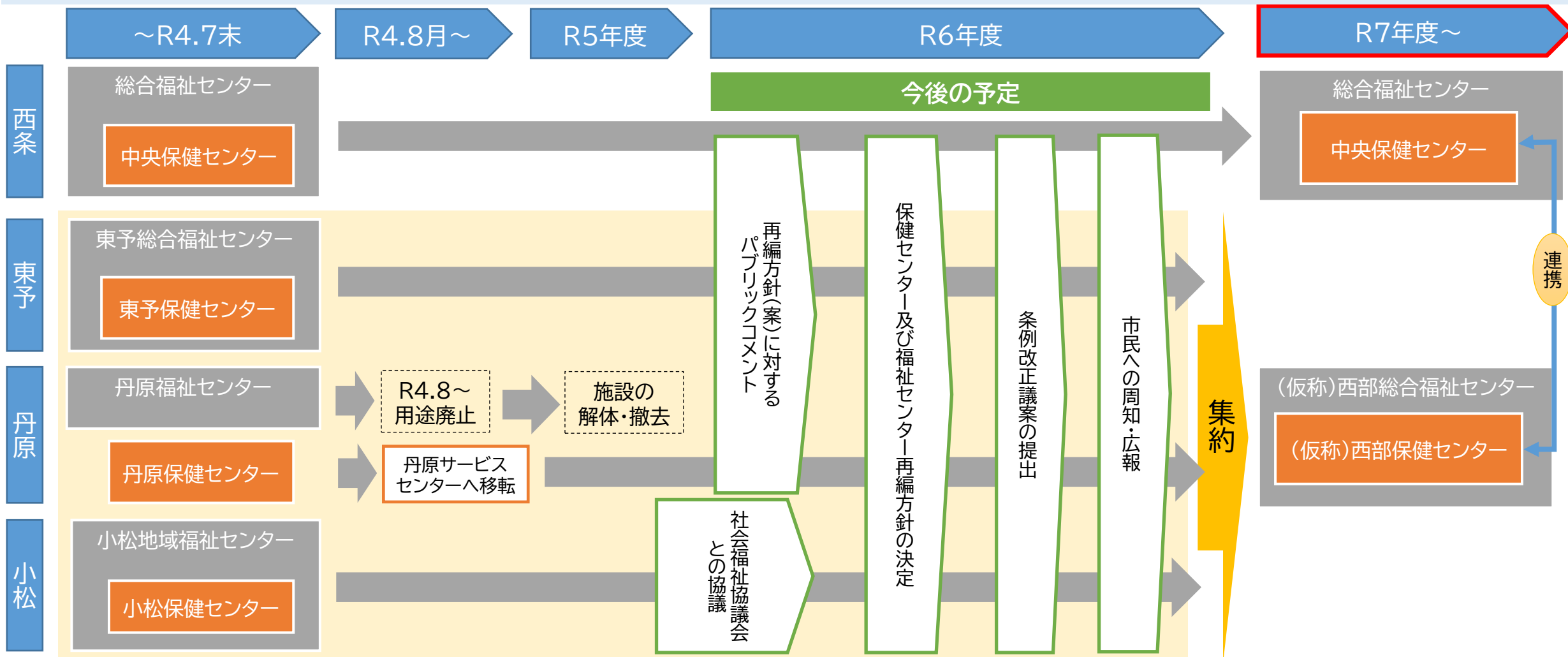


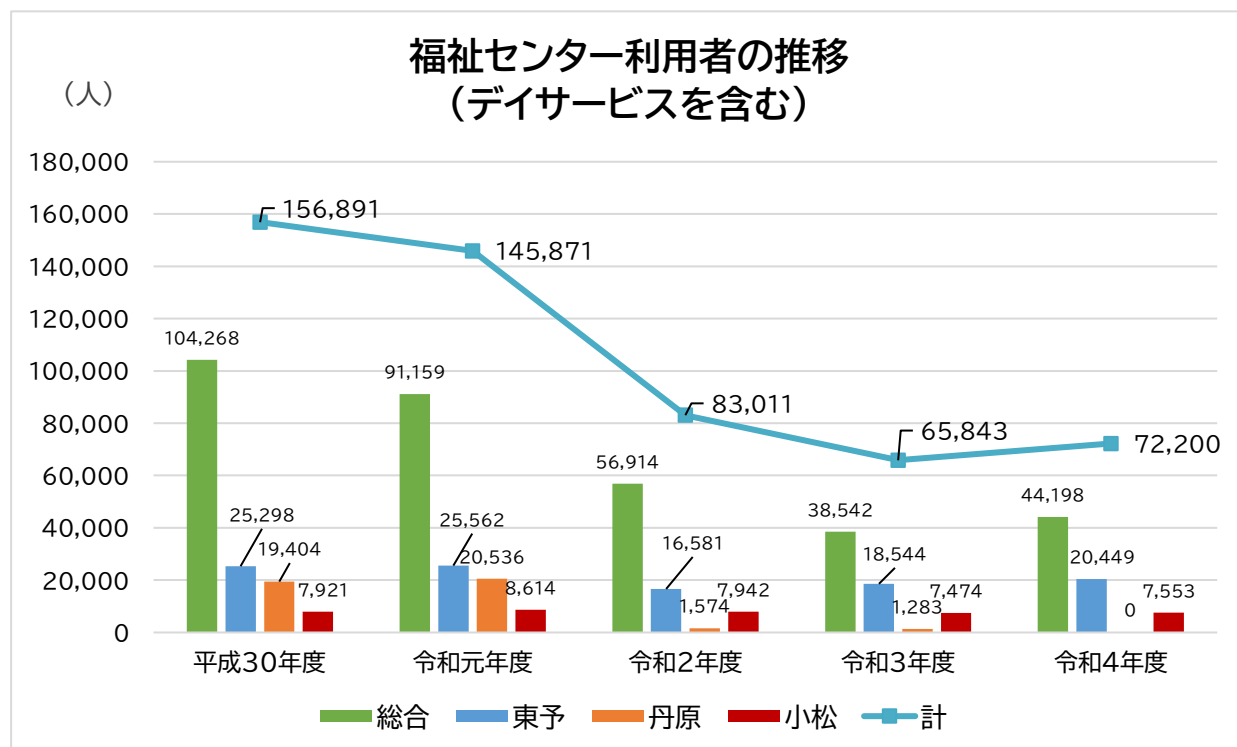
保健センター及び福祉センターの再編方針(案)

- 令和4年8月の総合支所の再編等にあわせて、丹原保健センターを丹原サービスセンター内へ移転するとともに、丹原福祉センターについても施設の老朽化等により運営を終了し、令和5年11月末に建物の解体・撤去を完了したところ。人口減少、少子高齢化の更なる進展等により保健センター及び福祉センターに求められる役割や機能も変化してきている中、限られた資源を有効活用し、効率的かつ効果的な健康・保健事業を展開するため、保健センター及び福祉センターを再編する。
- 具体的には、令和7年度から丹原保健センター及び小松保健センターの機能を東予保健センターに集約するとともに、小松地域福祉センターについても、福祉センター機能を廃止した上で、東予総合福祉センターに集約し、令和7年度から「(仮称)西部保健センター」及び「(仮称)西部総合福祉センター」を西部地域の拠点として再編し、令和7年度から開始する第3次西条市健康づくり計画の推進体制を強化するなど、効率的かつ効果的な健康・保健施策を推進する。

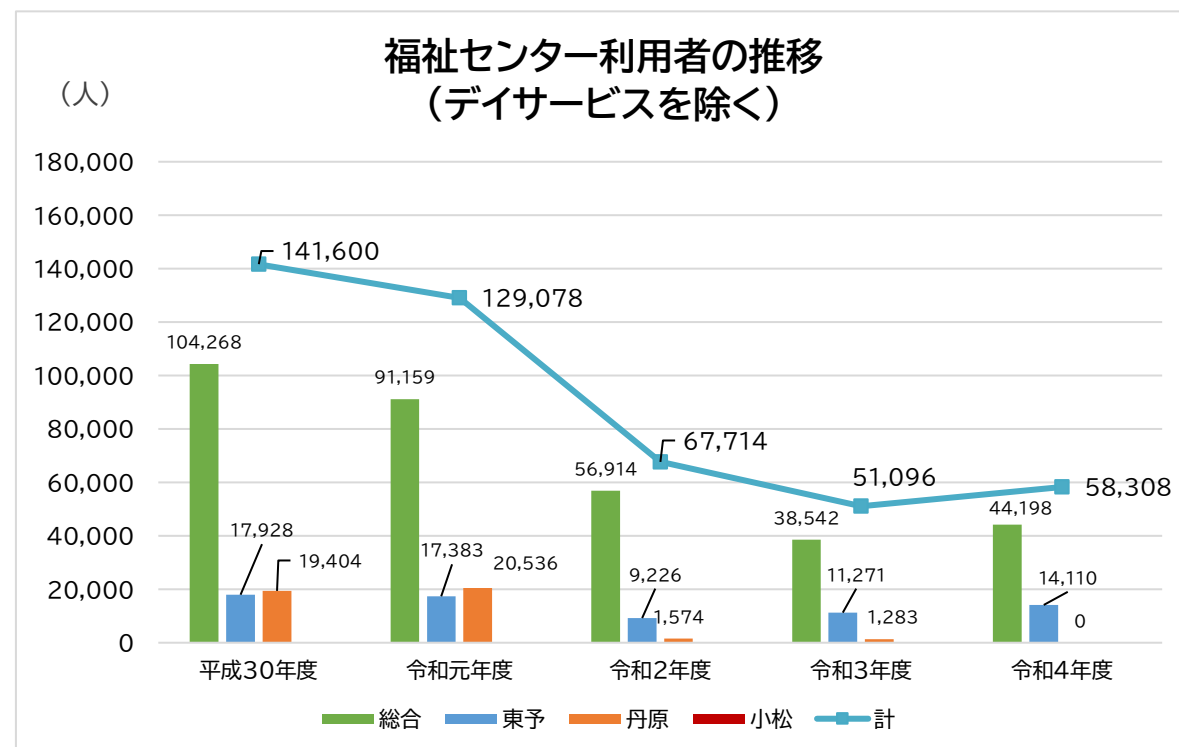


福祉センターの利用実態

- 東予総合福祉センター、小松地域福祉センターでは、西条市社会福祉協議会がデイサービス事業を行っており、施設の利用者におけるデイサービスの利用者の占める割合が高い(令和4年度実績:東予総合福祉センター31%、小松地域福祉センター100%)。
- 小松地域福祉センターは、小松保健センターを除くと、西条市社会福祉協議会が実施するデイサービスの利用のみである。
- なお、丹原福祉センターは、令和4年7月末で用途廃止し、令和5年11月末に建物の解体・撤去が完了している。



(出典)西条市健康医療推進課

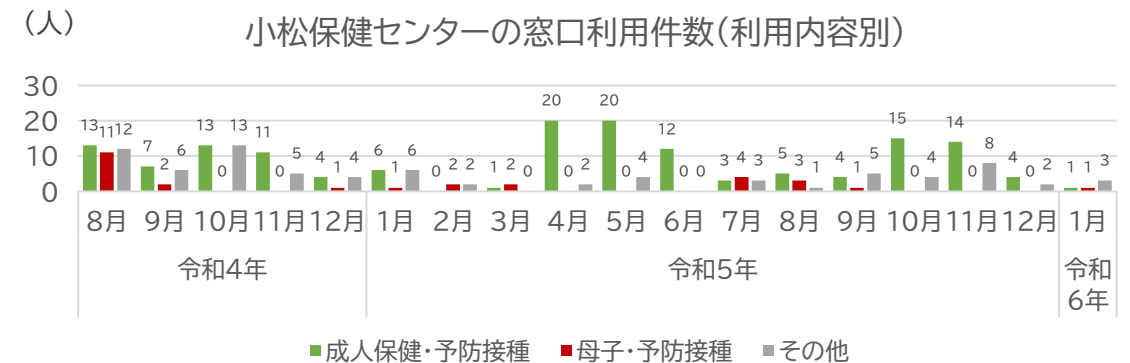
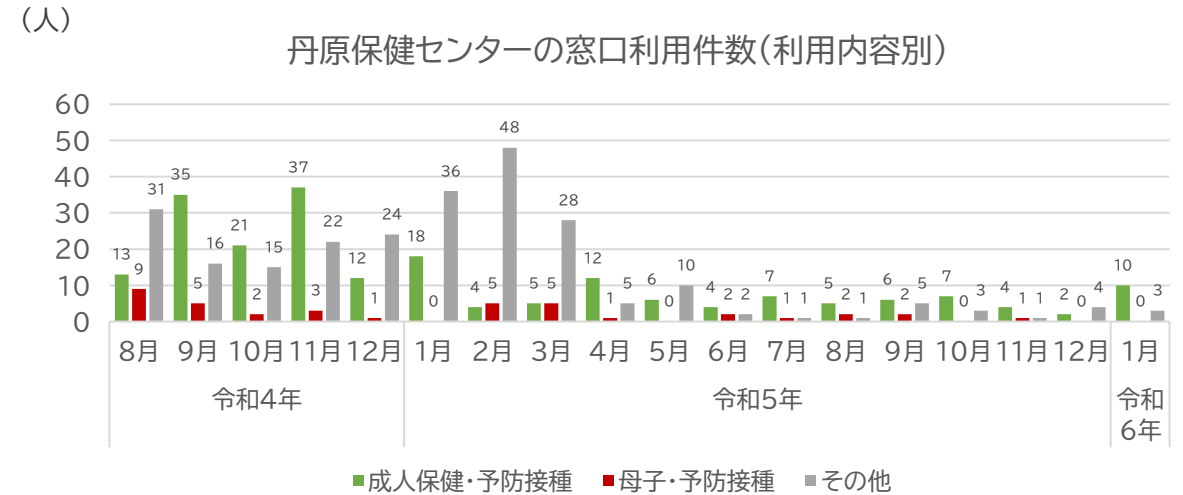
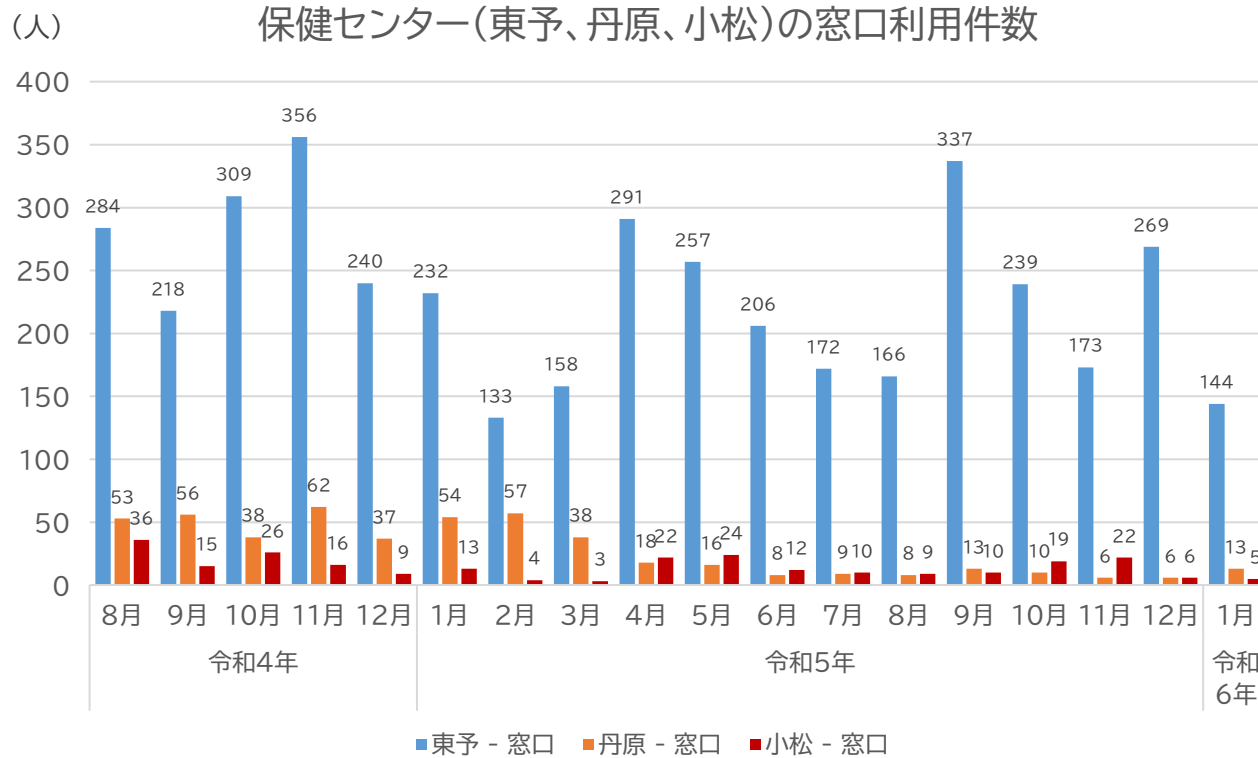


(出典)西条市健康医療推進課

(注)総合福祉センターの利用者は、集会室、視聴覚室、研修室1、研修室2、会議室1、会議室2、福祉団体活動室、社会団体活動室、浴室、娯楽室等、かがやき園、地域子育て支援センター、作業所等。東予総合福祉センターの利用者は、会議室、研修室、創作活動室、ボランティア交流室、デイルーム。丹原福祉センターの利用者は、大会議室、小会議室、老人憩の間、婦人研修室等(丹原福祉センターは、令和4年4月から貸館の利用を停止しており、令和4年7月末で運用を終了)。小松地域福祉センターの利用者は、デイサービスのみ。

保健センターの窓口利用実態(東予、小松、丹原)

- 令和4年8月以降(丹原保健センターのサービスセンター移転後)の各センターにおける窓口利用状況(月別)については、東予保健センターが最も多く、丹原及び小松保健センターの利用は少ない。
- 丹原保健センターの内容別の窓口利用状況は、令和5年1月から3月の間、その他業務(施設管理等)に関する問合せが一時的に増加しているものの、成人保健・予防接種、母子・予防接種に関する窓口利用は非常に少なく、令和5年度においては、一日1件の窓口利用もないのが現状である。
- また、小松保健センターは、令和5年4月、5月の成人保健・予防接種に関する窓口利用が他の月と比較して若干増加しているものの、その件数は一日あたり1件程度であり、丹原保健センターと同様に、令和5年度においては、一日1件の窓口利用もないのが現状である。



(出典)西条市健康医療推進課